

平成 19 年度 畜産環境保全指導事業

家畜排せつ物処理技術の啓発・普及のための講習会資料

演題 良質堆肥の生産と利用 (耕畜連携を進めるには)

講師 本多 勝男 先生

財団法人 畜産環境整備機構
審議役
畜産環境技術相談室長

開催日 平成 19 年 11 月 20 日 (火)

開催場所 三重県総合文化センター内
文化会館 2 階大会議室
(津市一身田上津部田 1234)

社団法人 三重県畜産協会

【 講 師 紹 介 】

【 氏 名 】 本 多 勝 男 （ほんだ かつお）

【 略 歴 】 昭和42年3月 東京農業大学畜産学科卒業
同年 4月 神奈川県畜産試験場畜産公害科
に勤務
平成11年3月 神奈川県畜産研究所畜産環境科
（名称変更）を退職
同年 4月 財団法人畜産環境整備機構勤務
審議役、畜産環境技術相談室長

畜産公害問題が発生し始めた昭和42年から40年間、畜産環境問題一筋に取り組み、多くの実用的なふん尿処理技術を開発し、畜産農家に普及。専門は汚水処理技術、堆肥化処理技術、悪臭対策、メタン発酵技術など畜産環境保全技術全般にわたる。畜産技術者による畜産農家のための環境保全（技術）を提唱。

現在は全国の畜産関係機関の職員を対象とする畜産環境技術者（畜産環境アドバイザー）の養成と技術相談を行っている。